

「オペレーショナル・リスク共同データベース」 金融機関様向け説明会

金融機関内部における事務ミスや、システム障害、不正行為等に起因する損失の可能性に備えたリスク管理、すなわち、オペレーショナル・リスク(オペリスク)管理は、バーゼルⅡでも新たに注目され、業務の一段の高度化が求められております。また、金融サービスの多様化、システムの複雑化は、オペリスクによる損失をこれまで以上に大規模化する危険性をはらんでいます。

日本リスク・データ・バンク株式会社(RDB)では、10年にわたる信用リスク管理の共同データベース運営で培った実績とノウハウをもとに、オペリスク管理の高度化に不可欠な大量データの蓄積に向けて、新たに「オペレーショナル・リスク共同データベース」を組成し、全国の金融機関様にサービス提供することといたしました。

この秋のサービス開始に先立ち、来たる5月27日(木)に金融機関様向け説明会を開催いたします。ご興味をお持ちの金融機関の方であればどなたでもお越しいただけますので(参加無料)、たくさんの皆様のお申込みを待ち申し上げます。

なお会場準備の都合上、本説明会への参加ご希望の方は、お手数でも5月17日(月)までに、お電話か電子メールにて弊社事務局までご連絡ください(03-5425-2331、bp@riskdatabank.co.jp)。

RDB「オペレーショナル・リスク共同データベース」説明会実施要項

日時: 5月27日(木) 13:30~16:00

場所: 世界貿易センタービル(WTC)コンファレンスセンター38F マリーン
(東京都港区浜松町2丁目4番1号)

内容: 1. オペリスク共同データベースの組成について
2. オペリスク共同データベースの活用事例
3. 先進行におけるオペリスク管理事例 他

・本説明会は共同データベースサービスへの参加をご検討いただく金融機関様を対象としておりますので、コンサルティング会社様、各種ベンダー様等金融機関様以外のお申込みはご遠慮願います。
・お席数の都合上、参加希望者多数の場合には先着順とさせていただきます。
・内容は予告無く変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。



日本リスク・データ・バンク株式会社

The Risk Data Bank of Japan, Ltd.

〒105-0011 東京都港区芝公園一丁目8番21号 芝公園リッジビル

Tel:03-5425-2331 <http://www.riskdatabank.co.jp>

日本リスク・データ・バンク株式会社(RDB)は、4大金融グループ及び地方銀行を中心とした全国の60以上の銀行・金融機関が参加する、貸出先企業の信用状態や財務情報を共有するデータベースコンソーシアム。2000年4月の設立以来、約60万先の国内企業に関する財務情報を集積し、参加金融機関に情報還元している。事業法人のほかに、個人事業者層の特性に配慮した独自のフォーマットに基づく「個人事業者データベース」、本邦唯一の回収率・LGD推計のための「デフォルト債権回収データベース」を運営。また、企業規模の大きなゾーン向けの企業評価モデル「RDB大企業モデル」や、格付会社スタンダード&プアーズ社との共同開発による格付モデル「中小企業クレジット・モデル」など多数のサービスを提供している。これらのデータベースと信用評価モデルを活用した「財務診断レポート」の企画及び作成事務の受託、新たな経済指標となる「RDB企業デフォルト率」の情報還元など幅広いサービスを提供しており、多くの会員金融機関の実務で活用されている。